

Information

QRコードを読み取ってホームページでも確認できます。

記号の意味

日

日時・日程・開催期間

場

場所

対

対象

定

定員

内

内容

講

講師

持

持ち物・必要書類

費

費用・参加費

申

申し込みや申請の方法・窓口・送付先・期間・締切日

問

問い合わせ先

☎

電話番号・

FAX

ファックス・

✉

E-mail

上記記号に当てはまらない項目は■のあとに太字で項目を表記します。

健康美づくり運動教室

健康ポイント対象の

日

10月7日～11月25日

毎週水曜日

時

9時30分～10時30分

場

野添コミュニティーセンター

1階大ホール

※

駐車台数には限りがあります。ご了承ください。

対

播磨町民

定

先着30人

内

タオル体操、ポールエクササイズなど

講

ハート体操クラブ

持

動きやすい服装、汗拭き用タオル、飲み物

費

1,500円

申

事前予約制です。8月24日(月)～10月5日(月)に電話または申込フォームから申し込み

問

保険課国保年金医療係

☎079-435-2581



申込フォーム

健康づくり

9月は健康づくりに挑戦しませんか？

9月は、毎日の生活習慣を見直す健康づくり月間です。高血圧や糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病は、食事や運動、喫煙などの生活習慣が深く関係しています。この機会に、ご家族やご自身の健康を振り返りませんか？町では、健康づくり事業や血圧測定器の設置を実施しています。二次元コードをチェックして、ぜひ参加してみてください。

問 健康福祉課健康係 ☎079-435-2611



健康ポイント事業



血圧計設置場所MAP

9月のいきいき保健相談

内 容	日時(受付時間)	場 所	対 象	申込み
健康・栄養相談 保健師、栄養士が個別に相談に応じます。予約制で1人45分程度の相談です。 ▶持ち物 健診結果、食事記録(2日分)、お薬手帳(お持ちの人)	9月16日(水) 13:30～15:30	野添コミセン	播磨町民(生活習慣病が気になる人など)	保険課 国民年金医療係 ☎079-435-2581
歯科相談 歯科衛生士が個別に相談に応じます。予約制で1人30分程度の相談です。	9月25日(金) 13:00～15:00	中央公民館	播磨町民(妊婦、乳幼児、成人、高齢者どなたでもどうぞ)	健康福祉課健康係 ☎079-435-2611

加古川健康福祉事務所の保健相談

こころのケア相談 ▶日時 9月14日(月) 13:00～14:00 ▶申込み 地域保健課 ☎079-422-0003	アルコール問題等家族相談 ▶日時 9月24日(木) 14:00～16:00 ▶申込み 地域保健課 ☎079-422-0003	エイズ・肝炎ウイルス検査相談 原則として匿名・無料で実施 ▶日時 9月9日(水)、16日(水) 9:10～10:15 ▶申込み 健康管理課 ☎079-422-0002	専門栄養相談 ▶日時 9月16日(水) 9:30～11:30 ▶申込み 健康管理課 ☎079-422-0002
---	---	---	--

東はりま夜間休日応急診療センター

☎079-431-8051

▶診療時間

日曜日、祝日、年末年始 9:00～18:00

夜間は年中無休

【内 科】

21:00～翌朝 6:00

【小児科】

21:00～深夜 0:00

加古川歯科保健センター

☎079-431-6060

▶診療日

日曜日、祝日、お盆(8月13日～15日)、年末年始(12月30日～1月3日)

▶診療時間

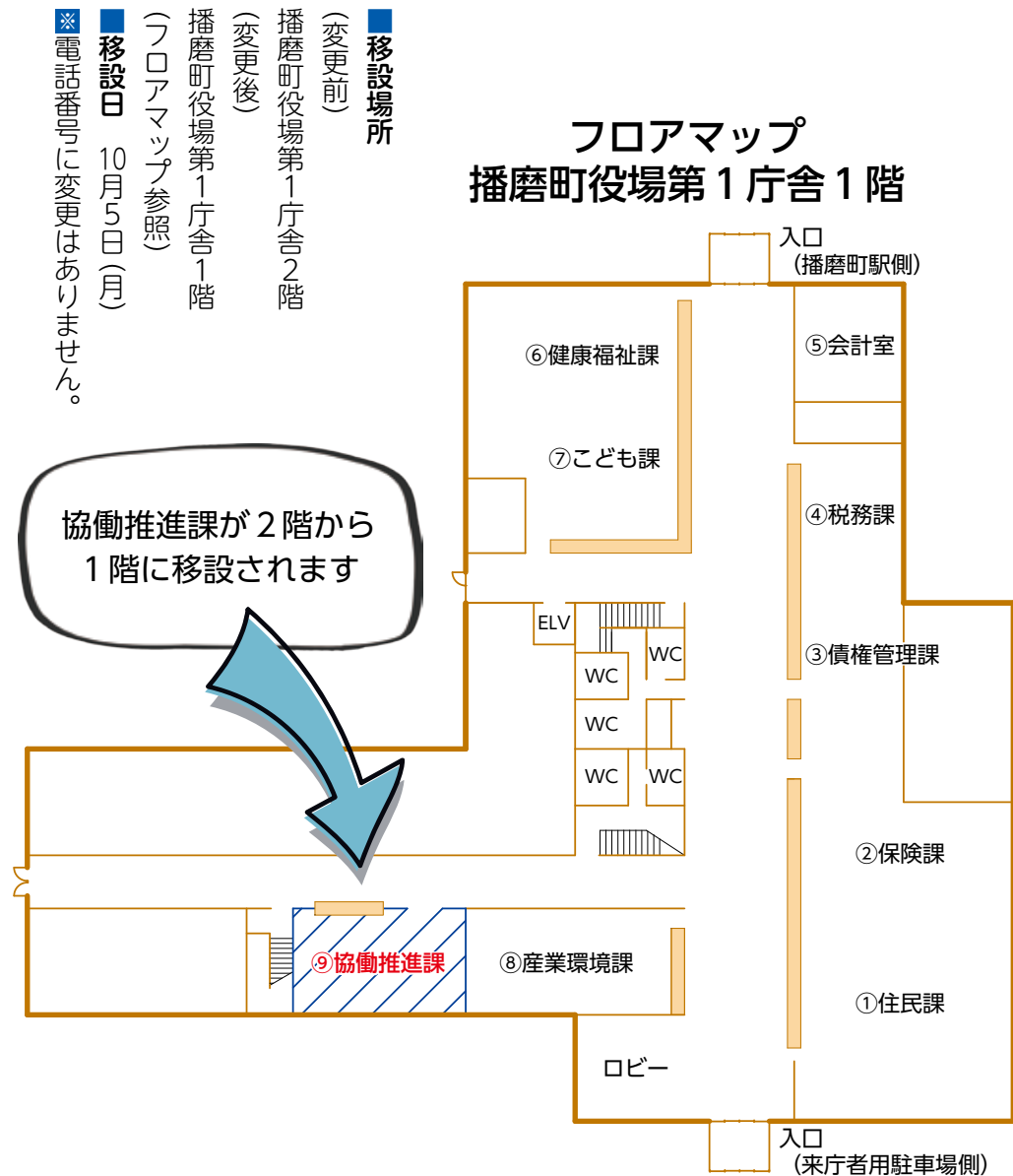
9:00～12:00

救急安心センターひょうご ☎#7119
救急車を呼ぶべきか迷ったときや、どの医療機関をいつ受診すればよいのかわからないときに、24時間いつでも看護師等に相談できます。短縮ダイヤル(#7119)がつかないときは、☎078-331-7119へ掛けなおしてください。

協働推進課の窓口が、1階へ変わります

問 総務課契約管財係 ☎079-435-0357

住民サービスの利便性向上を図るため、協働推進課の窓口を次のとおり変更します。



まちづくりアドバイザーがお届けする

まちアド通信

☎079-435-2364

協働推進課住民協働係

みんなで考える播磨町の障害福祉計画

先日、第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画の策定に向けたワークショップを開催しました。障害福祉に関する様々な意見を交わし、計画に落とし込んでいくための機会です。

播磨町では各種計画の策定において、有識者などを交えた検討委員会、策定委員会だけでなく、多様な町民、事業者、関係者などが集まり語る機会としてワークショップやオープンミーティングを重ねています。今回は障害福祉計画に関するワークショップです。約40人が集まり、これからの播磨町の障害福祉について意見交換しました。まずは、「播磨町のここ数年の障害福祉に関する良い変化は」の話から進めました。そこでは、「総合相談窓口や児童発達支援センターができたことで相談や支援が受けやすくなった」や、「就労、社会参加がしやすくなった」といったまちの変化が語られました。「これからの播磨町で必要なことは」のテーマでは、地域でのつながり、交流機

会や知る機会、学校での理解や社会参加など、さらなる展開について意見がありました。以前は障害福祉計画のワークショップとなると参加者は限られていましたが、徐々にこうした機会に参加する方が増えているように思います。それは社会環境の変化でもあり、播磨町にそうした支援体制や空気感が高まってきたからなのかもしれません。障害福祉計画についてはワークショップでいただいた意見をもとに検討委員会でも検討を進めます。

▲ワークショップの様子

【まちづくりアドバイザーとは】 播磨町では、多様化・複雑化する地域の課題やニーズに、より細かく対応するため、2020年度より「まちづくりアドバイザー」を配置しています。自治会活動やコミュニティ活動、自主的なまちづくり活動について専門的な視点から支援します。